

【庶務報告】

平成 25 年度 第 1 回役員会

議事録抜粋

日時：平成 25 年 5 月 17 日（金）17：00～19：00

場所：昭和女子大学 大学 1 号館 8 階 8S01

出席者：12 名

議事：

1. 報告事項

- 1) 平成 25・26 年度役員報告(役員名簿を参照)。
- 2) 平成 24 年度事業報告：次のとおり。
 - ・総会（平成 24 年 5 月 12 日，大阪市立大学）
 - ・臨時総会（平成 24 年 9 月 13 日，シルクセンター国際貿易観光会館）
 - ・役員会：2 回（平成 24 年 5 月 11 日，大阪市立大学と，平成 24 年 9 月 13 日，シルクセンター国際貿易観光会館）
 - ・第 31 回被服衛生学セミナー（平成 24 年 9 月 13 日－9 月 14 日，シルクセンター国際貿易観光会館）
 - ・一般公開講演（平成 24 年 9 月 13 日，シルクセンター国際貿易観光会館）
 - ・見学会（平成 24 年 9 月 14 日，シルク博物館と横浜開港資料館）
 - ・平成 24 年度日本家政学会被服衛生学部会科研費研究成果公開講座（平成 25 年 3 月 16 日，兵庫県民会館パルテホール）
 - ・第 32 号被服衛生学（平成 25 年 1 月 15 日発行）
- 3) 平成 24 年度決算報告：平成 24 年度収支決算および貸借対照と現金残高調書の報告と，会計監査の報告（会計報告を参照）。
- 4) 編集：第 32 号発行の報告
- 5) 会計：会費納入状況の報告
- 6) 庶務：会員動向の報告
- 7) ホームページ：掲載情報更新の報告。役員と部会員メーリングリスト整備計画の報告。
- 8) 第 31 回被服衛生学セミナー報告：実施とその会計報告

2. 審議事項

- 1) 平成 25 年度事業計画：以下の計画案が承認。総会にて提案する。
 - ・総会（平成 25 年 5 月 18 日，昭和女子大学 大学

1 号館 8S01)

- ・臨時総会（平成 25 年 8 月 25 日，アクトシティ浜松 52 研修交流室）
 - ・役員会：2 回（平成 25 年 5 月 17 日，昭和女子大学 大 1 号館 3S08，平成 25 年 8 月 24 日，アクトシティ浜松 404 会議室）
 - ・被服衛生学第 33 号：平成 26 年 1 月中旬頃発行予定。
- 1)-1 被服衛生学第 33 号：第 33 号発行までのスケジュールおよび構成の案が提示され，承認。総会にて諮る。
 - 1)-2 第 32 回被服衛生学セミナー：開催案（実行委員長：平林由果先生）が提示され，承認。総会にて諮る。開催費用の一部を部会予算「講演会等関連費用」より補助することが審議され，承認。
 - 1)-3 活動助成：次のとおり。
 - ・日本家政学会による平成 25 年度活動助成：活動助成第 I 期の採択報告。活動助成第 II 期への申請は，部会員より募集することを総会にて提案する。
 - ・平成 25 年度科学研究費助成事業：「シニアの健康・快適な衣生活を支援するための被服衛生学的研究」（研究代表者：諸岡晴美先生）の採択報告（基盤研究（A））。
 - ・平成 26 年度科学研究費公開促進費への応募：災害と被服に関する企画を立案（開催場所：東北地区）し，来年度の科学研究費公開促進費に申請することが提案されて，承認。総会にて諮る。
 - 2) 平成 25 年度予算案：平成 25 年度予算案が提案されて，承認。総会にて諮る。
 - 3) 部会内規の改定：部会所在地と，担当者およびその所属と連絡先に係る文言の変更について提案し，承認。総会にて諮る。
 - 4) 第 33 回被服衛生学セミナー開催地：関西もしくは関東地区が担当することと，担当地区は臨時総会までに調整することで承認。総会にて提案する。
(文責：三野，深沢)

平成 25 年度 総会

議事録抜粋

日時：平成 25 年 5 月 17 日（金）17：00～19：00

場所：昭和女子大学 大学 1 号館 F 会場

出席者：23 名

議事：

1. 平成 24 年度報告事項

- 1) 平成 25・26 年度役員の報告.
- 2) 平成 24 年度事業報告：第 1 回役員会と同 8 項目について報告.『被服衛生学』第 32 号の発行については、編集より詳細が報告.
- 3) 平成 24 年度決算報告：平成 24 年度収支決算および貸借対照と現金残高調書の報告. 会計監査の報告（いずれも会計報告を参照）.
- 4) 会計：会費納入状況の報告と会費納入の依頼.
- 5) 庶務：会員動向の報告（総会員数：101 名，4 月 30 日現在）.
- 6) ホームページ：掲載情報更新の報告. 役員と部会員メーリングリスト整備計画の報告.
- 7) 第 31 回被服衛生学セミナー：実施とその会計報告.

2. 審議事項

- 1) 平成 25 年度事業計画：下記が提案され，承認.
 - ・総会（平成 25 年 5 月 18 日，昭和女子大学 大学 1 号館 8S01）
 - ・臨時総会（平成 25 年 8 月 25 日，アクトシティ浜松 52 研修交流室）
 - ・役員会（平成 25 年 5 月 17 日，昭和女子大学 大学 1 号館 3S08 と，平成 25 年 8 月 24 日アクトシティ浜松 404 会議室）
 - ・第 32 回被服衛生学セミナー（平成 25 年 8 月 24 日-8 月 25 日，アクトシティ浜松 研修交流センター（被服材料学部会と合同・並列開催））
 - ・公開講演（平成 25 年 8 月 24 日，アクトシティ浜松 研修交流センター）
 - ・見学会（平成 25 年 8 月 25 日，楽器博物館）
 - ・平成 26 年度文科省科学研究費公開促進費への応募（申請は本年度）
 - ・被服衛生学部会誌『被服衛生学』第 33 号（平成 26 年 1 月中旬頃発行予定）
- 1)-1 編集：被服衛生学部会誌『被服衛生学』第 33 号の発行スケジュールと構成の案が提示され，承認. 投稿規定および投稿申請書について説明

があり，承認.

- 1)-2 第 32 回被服衛生学セミナー：被服材料学部会との合同・並列開催案が提示され，承認（会期は企画を参照）.
- 2) 平成 25 年度予算案：平成 25 年度予算案が説明されて，承認.
- 3) 部会内規の改定案：部会所在地と，担当者およびその所属と連絡先に係る文言の変更案が提示され，承認.
- 4) 第 33 回被服衛生学セミナー：臨時総会までに開催地調整を提案し，承認.
- 5) その他：『被服衛生学』第 33 号に，元奈良女子大学登倉尋實先生追悼文の掲載が提案され，承認. 追悼文執筆者として，田村照子先生（執筆承諾済み）が提案され，承認.

3. 平成 25 年度報告事項

- 1) 活動助成：下記について報告.
 - ・日本家政学会平成 25 年度活動助成費第 I 期への申請結果：採択（申請内容：第 32 回被服衛生学セミナー，助成金額：被服材料学部会と併せて 97,959 円）
 - ・同第 II 期への申請：部会員からの提案を募集.
 - ・平成 25 年度科学研究費助成事業科学研究費補助金申請結果：科学研究費補助金 基盤研究（A）で採択.

（文責：久慈，深沢）

平成 25 年度 第 2 回役員会

議事録抜粋

日時：平成 25 年 8 月 24 日（土）11：20～12：20

場所：アクトシティ浜松研修交流センター 404 会議室

出席者：17 名

議事：

1. 報告事項

- 1) 企画：下記について報告.
 - ・第 32 回被服衛生学セミナーの開催（本日から 2 日間）
 - ・第 33 回被服衛生学セミナーの企画（開催地報告は後出）
 - ・平成 26 年度公開講座に関わる平成 26 年度科研費

研究成果公開促進費への申請予定

- ・各種企画案の依頼
- 2) 第 32 回被服衛生学セミナー: 実行委員長 平林由果先生より, 内容と参加者 41 名 (正会員: 35 名, 学生会員: 6 名) について報告. アンケートへの回答が依頼.
- 3) 編集: 発行計画 (刊行: 平成 26 年 1 月中旬を予定, 原稿締切: 平成 25 年 11 月 15 日, 構成) が報告. 追悼文執筆者の修正案 (名誉会員 稲垣和子先生追悼文: 田村照子先生, 登倉尋實先生追悼文: 平田耕造先生) が報告. 非部会員の追悼文は, 寄稿文として掲載することを再認.
- 4) 会計: 会費納入状況の報告.
- 5) 庶務: 会員動向の報告.
- 6) ホームページ: 掲載情報更新の報告. 役員・部会員メーリングリスト整備進捗状況の報告.

2. 審議事項

- 1) 部会内規の改定案: 部会規約第 8 条と次期部会長選任に関する部会内規の齟齬解消のため, 部会内規当該箇所の変更案を提示し, 承認. 変更案を, 臨時総会にて諮る.
- 2) 部会誌投稿要領の一部改定案: 投稿規定における投稿論文応募条件に関する文言追加の改定案が提示. 改正せず, 適宜対応する方針に決定.
- 3) 第 33 回被服衛生学セミナー開催地: 関東地区を担当とし, 内田幸子先生 (高崎健康福祉大学) より実行委員長就任の内諾を得られたことが報告. 会場は高崎健康福祉大学 (高崎市), 見学会は富岡製糸場 (富岡市) を予定. 会期を臨時総会にて諮る.

(文責: 三野, 深沢)

平成 25 年度 臨時総会

議事録抜粋

日時: 平成 25 年 8 月 25 日 (日) 11:10~12:00

場所: アクトシティ浜松 研修交流センター 52 研修交流室

出席者: 41 名

議事:

1. 報告事項

- 1) 企画: 第 2 回役員会と同 4 項目を報告.
- 2) 編集: 第 2 回役員会と同様の発行計画と, 追悼文執筆者修正案を報告. 非部会員の追悼文は, 寄稿文として掲載することが再認.
- 3) 会計: 会費納入状況の報告. 本年度会費納入が要請.
- 4) 庶務: 会員動向の報告. (総会員数: 99 名, 7 月 30 日現在).
- 5) ホームページ: 掲載情報更新と役員・部会員メーリングリスト整備進捗状況の報告.
- 6) 第 32 回被服衛生学セミナー: セミナー開催と参加者数 41 名 (正会員: 35 名, 学生会員: 6 名) の報告. アンケート回答の依頼.

2. 審議事項

- 1) 部会内規の改定案: 部会規約第 8 条と次期部会長の選任に関する部会内規の齟齬解消として改定案を提示. 審議を経て, 当該文言を「(名誉会員, 部会長 2 期経験者を除く)」に変更することで承認.
- 2) 第 33 回被服衛生学セミナー開催地: 内田幸子先生 (高崎健康福祉大学) より実行委員長就任の内諾を得られたこと, 関東地区担当を報告. 会場は高崎健康福祉大学 (高崎市), 見学会は富岡製糸場 (富岡市) を予定. 審議の結果, 会期は平成 26 年 8 月 23 日・24 日に決定.
- 3) その他

- ・部会誌への訃報・追悼文掲載の追加について: 三平和雄先生の追悼文掲載が提案され, 承認. 寄稿者には多屋淑子先生が推挙され, 編集委員が依頼・調整.

- ・メーリングリスト登録について: 部会用メーリングリスト登録と管理方法に関する説明. 部会員用メーリングリスト登録に係る情報を再配信することに決定.

(文責: 三野, 深沢)